

## 5 . 日本数学会賞建部賢弘賞授賞者について

本賞の第7回にあたる、2002年度受賞者の推薦募集は、会報103号で行いました（「数学通信」第6巻3号）。9月24日の記者会見で発表した受賞者と業績は次の9名の方々です。（五十音順、敬称略、所属は受賞時点のものです）

### 特別賞

小沢 登高（東京大学大学院数理科学研究科，助手）：作用素空間論の $C^*$ 環論への応用

久保 英夫（静岡大学工学部共通講座，助教授）：高次元半線型波動方程式の解の漸近挙動の研究

志甫 淳（東京大学大学院数理科学研究科，助教授）：クリスタル基本群の研究

### 奨励賞

市原 一裕（奈良女子大学理学部情報科学科，学振特別研究員）：3次元多様体のデーン手術と本質的曲面の研究

奥山 裕介（静岡大学理学部数学科，助手）：無理的中立周期系の複素力学系の研究

小林 真一（東京大学大学院数理研究科，研究生）：超特異還元をもつ楕円曲線の岩澤理論

佐藤 進（千葉大学大学院自然科学研究科，助手）：曲面結び目の射影図に関する研究

田中 仁（学習院大学理学部，助手）：掛谷の極大関数の重み付き評価に関する研究

深谷太香子（東京大学大学院数理研究科，学振PD）： $K_2$  Coleman巾級数とその応用について